

KITAG MISSION START!

一般技術員 農学(林業)



産業経済局 農林課 (令和6年度入職)

入職後の経歴

令和6年度 入職 産業経済局 農林課

Q 北九州市役所を志望したきっかけを教えてください。

A 入職前は、メーカーの生産ラインの技術開発をしていました。メーカーの生産活動と、林業の木材生産活動のプロセスは同じ本質であるのに、林業は利益が上がりにくいということに気がきました。そこで、自分自身が行政の林業職として、北九州市の林業を稼げる産業へ転換させたいと思い、志望しました。

Q 現在担当している業務の内容を教えてください。

A 北九州の林業の価値を高めるべく、主に2つの業務を担当しています。1つ目は、木材生産現場の支援です。行政主体の実証実験や種々の情報提供、補助金の支出事務などを行っています。2つ目は、北九州市産の木材や竹のPRです。農林課の枠を超えて、他課や民間企業と一緒に、一般向けイベントはもちろん、教育現場、国際会議、学会等、様々な場所でPRを進めています。

Q 業務を遂行するために、どんなことを学んだり意識したりしていますか。

A 常に外部の情報を収集するようにしています。正確な情報を提供すること、木材や竹をPRできそうな機会を逃さないことが目的です。種々のセミナーに参加したり、他課や民間企業の動きをチェックしたりして、フレッシュな情報をインプットしています。

Q 現在の担当業務以外で、特に印象に残っている業務を教えてください。

A 効率的に業務を実施するためにオフィスを改革するプロジェクトに参加しました。市民ニーズの多様化や高度化により、市役所の業務量は増加していきます。この状況に対応できる環境を整えるべく、関連業者と協力して実際のオフィスの整備を実施したり、事務処理ソフトの便利機能を同僚の職員に指導したりしました。

豊富な森林資源を有効活用し、林業の価値を高めます。

Q 北九州市職員として働いていて、自分自身が成長したと感じる点を教えてください。

A 人脈を広げる術が身につきました。様々な場所に向向いて、自分や北九州市の林業について知ってもらい、業務を効果的に進めるための選択肢を広げています。普段からコミュニケーションをとっていたことで、国際会議や学会でのPRの案件を獲得できました。木材や竹のPRを通して、北九州の林業について知っている人が増えることに、やりがいを感じます。その成果もあり、林業に関する問い合わせが増えています。

Q 北九州市役所で働くことに興味を持つ皆様に向けて、メッセージをお願いします!

A せっかく仕事をするのであれば、自分のやりたいことをやりたいと思いませんか? 北九州市役所は、若手職員でもチャレンジをさせてもらえる環境が整っています。行政に携わる仕事がしたいと思っているあなた! 北九州市役所で一緒に働きませんか?

MISSION

Q 北九州市役所であなたがクリアしたいミッション(夢)を教えてください。

A 北九州市の林業を稼げる産業に転換させることです。市域の4割は森林区域です。私たちが住んでいる場所のおおよそ半分が森林だと考えると、かなり豊富な資源だと思います。森林資源を有効活用し、北九州市の産業を盛り上げていきたいと考えています。

